

地域密着型金融の取組みについて

<平成20年4月～平成21年3月>

豊橋信用金庫

地域密着型金融の取組みについて

地域密着型金融の取組方針

当金庫は、信用金庫の原点である地域密着型金融を推進して理解者を増やしていくとともに、地域社会の期待に応え、より一層存在感を高めていくことを基本的な取組み姿勢としています。そのために、取引基盤の拡大・充実に努め、地域内のシェアを高める「経営基盤の拡充」、コンプライアンスや顧客保護、リスク管理など内部管理態勢を充実させ、資産の健全化や経営の効率化を推進して、安定的な収益の確保に努め、自己資本の充実を図っていく「経営体質の強化」、環境変化にも的確に対応できる人材の育成に努めるとともに、明るく、活力ある職場を醸成していく「人材の育成と職場の活性化」の3つを重点施策として推進しています。

「地域密着型金融推進計画」の考え方を、恒久的な取組みとして推進していくために、平成20年度においても、下記の3項目を中心に、「地域密着型金融の取組み」として具体的に、お取引先の支援や地域活性化のお手伝いを進めてきました。

- 1．ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
- 2．事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
- 3．地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域密着型金融の具体的な取組み実績

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

項目	具体的取組	取組実績
創業・新事業支援	<p>地域産業界の産学官連携のニーズを踏まえ、産学官連携を推進することにより地域経済の活性化に貢献することを目的として、豊橋技術科学大学や株式会社サイエンスクリエイト等との連携を一層強化し、地域活性化の取組みを推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業・新事業支援のための融資取組み。 ・豊橋技術科学大学への技術相談等の取次。 ・中小企業基盤整備機構の新連携の認定支援。 ・農商工連携の認定支援。 ・豊橋技術科学大学に農業関連寄付講座の継続開講。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援融資実績 17件 520百万円 ・技術相談取次 6件 ・新連携認定支援 3件 ・農商工連携認定支援 2件 ・しんきん食農技術科学講座の継続開講
経営改善支援	<p>経営改善対象先を選定し、「改善ステップ表」を用いた、業況ヒアリング等の実施による経営改善と債務者区分のランクアップへの取組み。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・改善支援取組先 178先 うちランクアップ先 39先
事業再生	<p>しんきんビジネスフェアへの参加を促進するなどの、地域の中小企業のビジネスマッチングへの取組み。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマッチング成約 6件
事業承継	<p>信金キャピタル株等との連携の強化による、M&A業務を推進。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・M&Aアドバイザー契約締結 1件

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	具体的取組	取組実績
担保・保証に過度に依存しない融資への取組み	<p>地域での情報を活かし、担保・保証に過度に依存しない融資手法への取組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹産業である農業分野での流動資産担保融資（ABL）の取組み。 ・財務制限条項等を活用したシンジケートローンの取組み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ABL 大豆・米 1件 45百万円 ・シンジケートローン 7件 4,102百万円

<p>企業の将来性、技術力を適格に評価できる能力等、人材育成への取組み</p>	<p>企業の将来性・成長力等を見抜く洞察力の向上と、中小企業の業種ごとの技術力、開発力、販売力等を評価できる専門知識・能力を備えた人材の育成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業大学校の中小企業診断士養成講座への職員派遣、資格取得。 ・豊橋創造大学大学院修士課程への職員派遣。 ・外部派遣講座への職員派遣。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業診断士養成講座へ1名派遣 ・豊橋創造大学大学院修士課程へ1名派遣 ・外部派遣講座へ12名派遣
---	---	---

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項 目	具 体 的 取 組	取 組 実 績
<p>地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み</p>	<p>地域の活性化を計画的に実施する「まちづくり」の視点を踏まえた、地域におけるPFI事業への取組み。</p> <p>当地域経済問題や産業についての研究支援や、豊橋市中心市街地発展活動支援のため職員を派遣。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊橋市北部学校給食共同調理場整備・運営事業に対する融資契約締結 1先1,442百万円 ・「社団法人東三河地域研究センターおよび株式会社まちなか活性化センターに職員を各1名派遣。
<p>地域活性化につながる多様なサービスの提供</p>	<p>地域への文化貢献活動の一環として、国内の一流演奏家の演奏を地域に提供することを目的にコンサートを開催。</p> <p>地元企業の業況、収益状況、景気動向等をアンケート調査し公表。</p> <p>利用者満足度調査を実施し、金庫経営の改善および地域へのサービス向上に努めた。</p> <p>地元の小学校で金融教育に関する出前授業を実施。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年11月15日 アイプラザ豊橋で「ふれあいコンサート」を開催。 ・年4回アンケート調査を実施し、結果を公表。 ・結果をインターネットのホームページに公表。 ・豊橋市内の小中学校5校で実施。

平成 20 年度経営改善支援実績

単位:先数

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組先	のうち期末	のうち期末	のうち再生	経営改善支 援取組み率 (%) / A	ランクアップ 率 (%) /	再生計画 策定率 (%) /
				に債務者区分 がランクアップ した先数	に債務者区分 が変化しなか った先数	に再生 計画を策定し た先数			
正 常 先		5,043	9	/	3	2	0.2%	/	22.2%
要 注 意 先	その他要注意先	1,315	143	33	102	46	10.9%	23.1%	32.2%
	要管理先	2	1	1	0	1	50.0%	100.0%	100.0%
破綻懸念先		254	25	5	20	22	9.8%	20.0%	88.0%
実質破綻先		128	0	0	0	0	0.0%	-	-
破 綻 先		22	0	0	0	0	0.0%	-	-
小 計 (~ の計)		1,721	169	39	122	69	9.8%	23.1%	40.8%
合 計		6,764	178	39	122	71	2.6%	21.9%	39.9%

(注)

- ・債務者、経営改善支援取組先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含みません。
- ・には当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者は には含めるものの には含めておりません。
- ・期初の債務者区分が「要管理先」であった先が期末に債務者区分が「その他要注意先」にランクアップした場合は には含めています。
- ・期初に存在した債務者で期中新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しています。
- ・期中新たに取引を開始した取引先については、本表に含んでいません。
- ・には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。